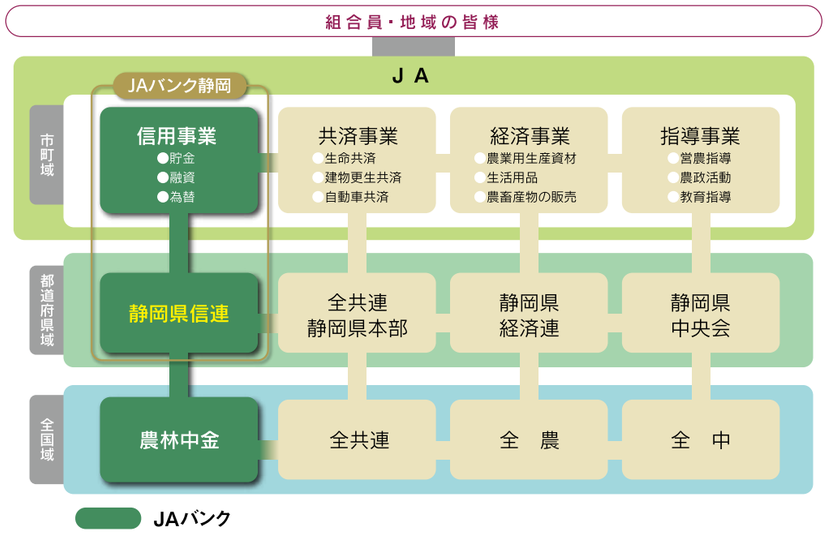
# JAバンク静岡とは

## JAグループの枠組み

「JA」は農業協同組合の愛称で、信用事業、共済事業、経済事業、指導事業等様々な事業を行っています。このうち信用事業は総称して「JAバンク」と呼ばれており、各地域のJAと各都道府県域において信用事業の本部機能を担う信用農業協同組合連合会（信連）、全国域の本部機能を担う農林中金とで「JAバンク」グループを形成しています。

当会は、信用事業を行う都道府県段階の連合会組織として静岡県下JAの事業運営をサポートするとともに、県域を営業エリアとする地域金融機関として皆様のお役に立つ金融サービスを提供しています。当会はJAグループの一員として、県下JAと一体となってJAの組合員及び地域の皆様から信頼される事業運営に努め、地域の農業及び経済の発展に貢献してまいります。

### JAグループ組織図




### JAバンク静岡のネットワーク

**組合名**

| | | |
|---|---|---|
| ① JA伊豆太陽 | ⑦ JA富士市 | ⑬ JA掛川市 |
| ② JA三島函南 | ⑧ JA富士宮 | ⑭ JA遠州夢咲 |
| ③ JA伊豆の国 | ⑨ JAしみず | ⑮ JA遠州中央 |
| ④ JAあいら伊豆 | ⑩ JA静岡市 | ⑯ JAとびあ浜松 |
| ⑤ JAなんすん | ⑪ JA大井川 | ⑰ JAみっかび |
| ⑥ JA御殿場 | ⑫ JAハイナン | ⑱ JA三方原開拓 |

※ 各JAの詳細について ▶▶▶ http://www.jabank-shizuoka.gr.jp/utility/link.html





## JAバンクシステム

### JAバンクシステム

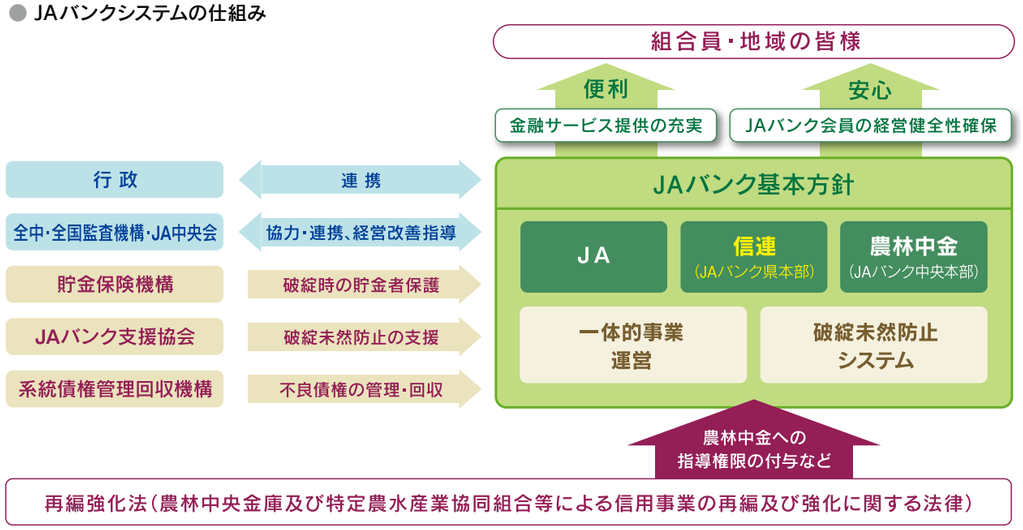
**便利と安心の「JAバンクシステム」です。**

「JAバンクシステム」とは、再編強化法に基づきJAバンク会員総意のもと策定された「JAバンク基本方針」のもと、JA・信連・農林中金が実質的に一つの金融機関（JAバンク）として機能し、一体的に事業運営に取組むシステムです。

金融サービス提供の充実・強化を目指す「一体的事業運営」と、JAバンクの信頼性を確保する「破綻未然防止システム」の2つの柱で、組合員・地域の皆様に、より一層の「便利」と「安心」をご提供します。

JAバンクは豊富な資金量とワイドなネットワークを活かして総合金融サービスを提供し、組合員・地域の皆様に貢献しています。

● JAバンクシステムの仕組み




### JAバンク・セーフティネット

**“安心”だから「JAバンク」が選ばれます。**

より安全な金融機関としての信頼を得るために、JAバンクは「JAバンク・セーフティネット」を構築しています。

第一は公的制度である「貯金保険制度」。そして第二は「JAバンクシステム」のもと、JAバンク全体で経営の健全性を確保する取組みである「破綻未然防止システム」。

この2つの仕組みから成り立つ「JAバンク・セーフティネット」で、組合員・地域の皆様に、より一層の“安心”をお届けします。

● JAバンク・セーフティネットの仕組み

**公的制度**

**貯金保険制度**

●貯金者を保護するための公的な制度

○平成26年3月末財源　3,490億円

＋

**JAバンクシステムの独自制度**

**破綻未然防止システム**

●経営の健全性に係る自主基準の設定
●経営状況のチェックによる問題点の早期発見と改善
●「JAバンク支援基金」による資本注入や資金援助

○平成26年3月末財源
・JAバンク支援基金　1,705億円　※1
・県相互援助積立金（全国計）1,297億円　※2
（うち、静岡県 55億円）

※ 1. JAバンク支援基金 …全国のJAバンク会員等が拠出した負担金により運営されている基金です。
2. 県相互援助積立金 …県域が個別に定めた基準により拠出した財源（積立金）です。